

UK UK REPORT

@New Products

DPU-レジェ/デントレード ＜歯科用ポータブルユニット＞



デントレードより発売中の、軽量・コンパクト設計の訪問歯科診療ユニット“DPU-Leger (レジェ)”が、さらにスタイリッシュにモデルチェンジし、リニューアル発売されました。前モデル同様、マイクロモーター（光付）・超音波スケーラー（光付）を標準装備。吸引力抜群のパキュームもセットで、訪問先でも院内と変わらない診療ができます。

【特徴】

- 本体5.85kg+パキューム1.90kgと軽量で女性でも持ち運びやすく、訪問先での準備から片付けまで簡単に行なえます。
- 使用に際しては電源コードとフットスイッチを接続し、各種インスツルメントをセットしたホルダーを引き上げるだけで準備完了。また、本体をパキュームユニットのケース上にセットすると、ホルダー高さが1mとなり、立位での診療も楽な姿勢で行えます。
- パキュームユニットは院内と同等の吸引力があり（汚水タンク容量 650ml）、またパキュームは本体から取り出してセットできるので、院内と同様のポジションで診療が出来ます。
- 操作盤には見やすい液晶パネルを採用。

標準価格＝本体単体 880,000 円
 パキューム単体 225,000 円
 本体+パキュームセット 1,020,000 円

歯ブラシシャンプー ハブシャン /ヨシダ ＜歯ブラシ洗浄・保存液＞



ヨシダから発売された“歯ブラシシャンプー ハブシャン”は、使用後の歯ブラシの汚れを落とし、アルカリ環境にする天然由来成分の歯ブラシ洗浄・保存液です。確かな抗菌力と洗浄力を発揮し、歯ブラシの根元から発生する菌類の増殖を防ぎます。

【特徴】

- 1 回のお手入れに必要な液量は 0.6～0.9ml で、1 本で約 55～80 回の使用が可能です。
- 使用方法は、使用後の歯ブラシを軽くすすいだ後、ハブシャン液を毛先に 2～3 滴（歯ブラシの毛数により変動）滴下し、ハンドル部を軽くたたき、ハブシャン液を根元まで浸透させます。保存液瓶に水道水とハブシャンを滴下し、歯ブラシを分の中に浸して保存します。

患者参考価格＝
 スターターセット 1,600 円（税抜）
 液単品 50ml 入 750 円（税抜）

コエックス300 & 400 ミリングマシン/ヨシダ ＜CAD/CAM ミリングマシン＞



ヨシダから発売された“コエックスミリングマシン 300 & 400 シリーズ”は、最大 80,000rpm のハイパワースピンドリル搭載で、適合の良い補綴物が短時間で切削可能な高精度ミリングマシンです。切削面が滑沢なため、最終研磨・調整の時間を短縮でき、また、多種多様なマテリアル・症例に対応します。

【特徴】

- ハイパワー0.5kW、最大 80,000rpm のサイコテック社製のスピンドリルを搭載し、柔らかい材料から硬い材料まで様々な材料に対応します。
- 同時5軸・精度±5μmにより滑らかな加工を実現し、複雑な形状もより正確に加工します。
- ミリングバーのオートチェンジ機能を搭載し、材料ごとに異なる 10 本のバーを常時セットすることが可能です。
- 高い剛性と構造により、湿式・乾式 2 つの加工を 1 台で実現。ブロック・ディスクの様々な材料に対応します。

標準価格＝300 シリーズ 5,500,000 円
 400 シリーズ 5,900,000 円

@My Recommendation

『リーマーボックス 28』 ＜ピヤス＞



標準価格＝本体一式 8,900 円

リーマー・ファイルの収納はこれで決まり！

今回お薦めする商品は、ピヤス㈱から発売された“リーマーボックス 28”です。最大収納本数 28 本、大きさ 5cm 程度のこの商品の特徴とメリットは次の通りです。①ボックス内に収納台があるタイプなので、もし倒してもリーマー・ファイル類がバラバラにならない。②ボックス内の収納台をボックス上部で固定できるので、リーマー・ファイル類が取り出しやすい。③スライド式の通気口により、リーマー・ファイル類を収納したままオートクレーブにかけられます。

実際にご使用いただいている先生からは、「オートクレーブにかけた後、すぐに使用できる状態（リーマー・ファイルがボックス内に整理されている）にできるから便利。しかも、収納台はスタンドとしても使えるからね。」とお言葉を頂いております。

様々なリーマー・ファイル用のスタンドやボックスがある中で、特に使い易く便利な商品ですので、是非お使い頂きたいと思っております。詳細は弊社担当営業までお問い合わせ下さい。

宮崎店 営業課 濱田 亮

歯科医院経営を考える(493)

デンタル・マネジメント・コンサルティング
稲岡 勲

～ 専門医のチーム医療 ～

知り合いから歯科医院を紹介してくれと言ってきた。どうしたのか?と聞くと、歯がぐらぐらしてきたので近くの歯科医院に行ったら、即座に「抜きましょう!」と言われて驚き、助けを求めてきたのである。どうしても抜かなければならないという場合もあるのかもしれないが、もう少し患者の歯に対する思いを聞いてもらってもよかったのではないかと残念に思う。この患者は生まれて初めて歯科医院に行ったという患者である。そのような事前の情報も予め受付で聞いておくべきであるし、そういう事情が分かれば、口腔内の病状、歯の磨き方や歯への思いも聞き出すことができる。そうすればどうしても抜歯しなければならない事情があっても、その理由、事情を詳しく説明し納得のいくように話せたと思う。都心部で開業している先生を紹介させてもらったが、どのような立地条件でも患者の思いを知るということは極めて重要になってきているのではないかと。先生にお任せしますという患者がいるが、それは先生の人間に対する全幅の信頼を表現した言葉だと思う。なおこの患者は資本金5億円の中小企業のオーナー会長だが、心臓手術を受けて障害者手帳を持っている患者でもあり、健康に対する意識も高く、キチンと理解すればどのような負担にも耐えられる患者でもある。医療は今患者一人一人に寄り添う姿勢が求められていると思う。大都市で開業している先生から、分院開業の案内状を頂いた。そこには以下のような文章が書かれていた。「私達が行う全ての歯科医療行為は科学的根拠に基づいています。しかしながら、最も重要なのは患者さんの希望と意思を尊重することです。科学的根拠(サイエンス)に基づきながらも、患者さんの個性(アート)を大切にし、ひとりひとりに最適なテーラーメイド型歯科医療を提供します」とある。その先生は歯周・予防を中心に診療を続けて来られた先生だが、息子さんがアメリカのインプラント学会、補綴学会の専門医、それに勤務医の先生も歯内療法専門医といった専門医のいる分院を開業された。やはり大都市ではそれぞれの分野の専門医がチームを組んで診療する体制が不可欠になっていると思う。ただその場合保険はごく限られた範囲に制約されているから一般的には自費診療が中心になるが、患者自身も理解すれば自己負担の重さ以上に自己意識、健康への期待が大きいことを再認識するべきである。

(つづく)

※玉キニュース 2018年 10月号より転載。

New Books & Video

★今週の新刊

『ここまでする! スポーツ歯学から』 ～学校体育からオリンピックまでの健康歯科～



国民の健康と深く関わるスポーツ歯学の最先端の書。スポーツ歯学から何が出来るのか? スポーツ歯学の研究と臨床、また各スポーツの臨床現場からの報告等、スポーツ歯学を詳説。東京オリンピック等を控え、今注目の一冊!

- 編 = 安井 利一 / 竹内 正敏 / 前田 芳信
- 出版 = 第一歯科出版
- 価格 = 6,000 円 + 税

『世界の子どもの歯科事情』



日本を含め世界 18 国の子小児歯科情報を記載し、いずれも日本の歯科医師が各国の歯科関係者に取材したり、現地調査を行って得た情報をもとに書かれた書。各国の歯科医療制度の特徴、またその長所や問題点などについて詳しく解説した一冊。

- 監修・著 = 川口 陽子
- 出版 = 東京臨床出版
- 価格 = 2,300 円 + 税